

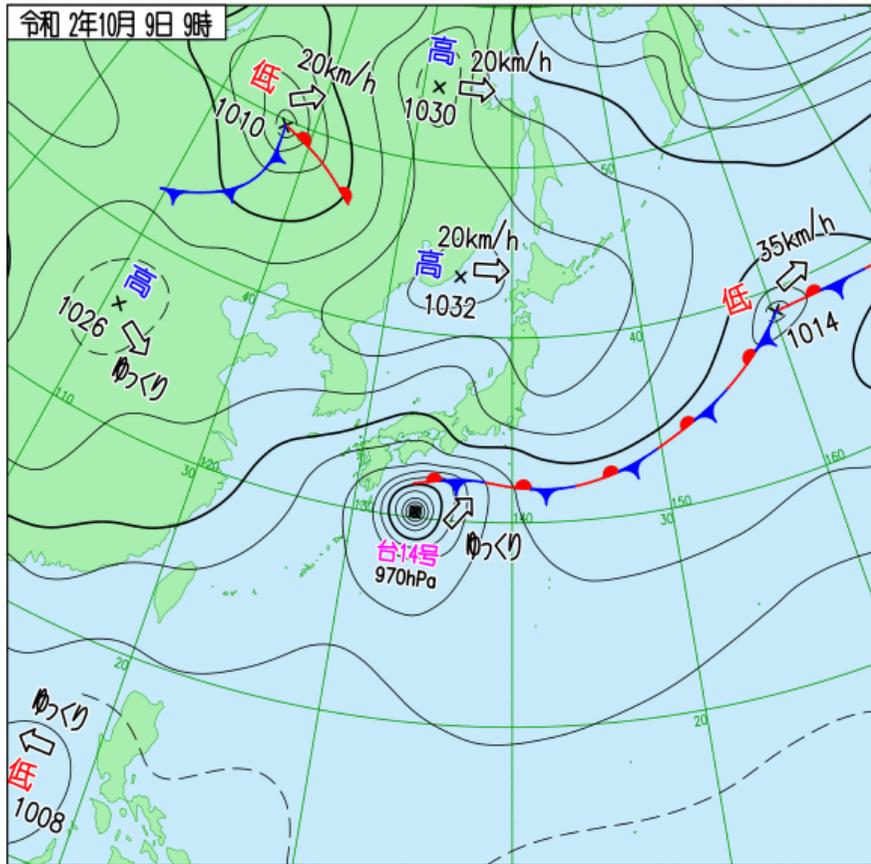
令和2年
台風第14号に関する説明会

10月9日13時00分開催

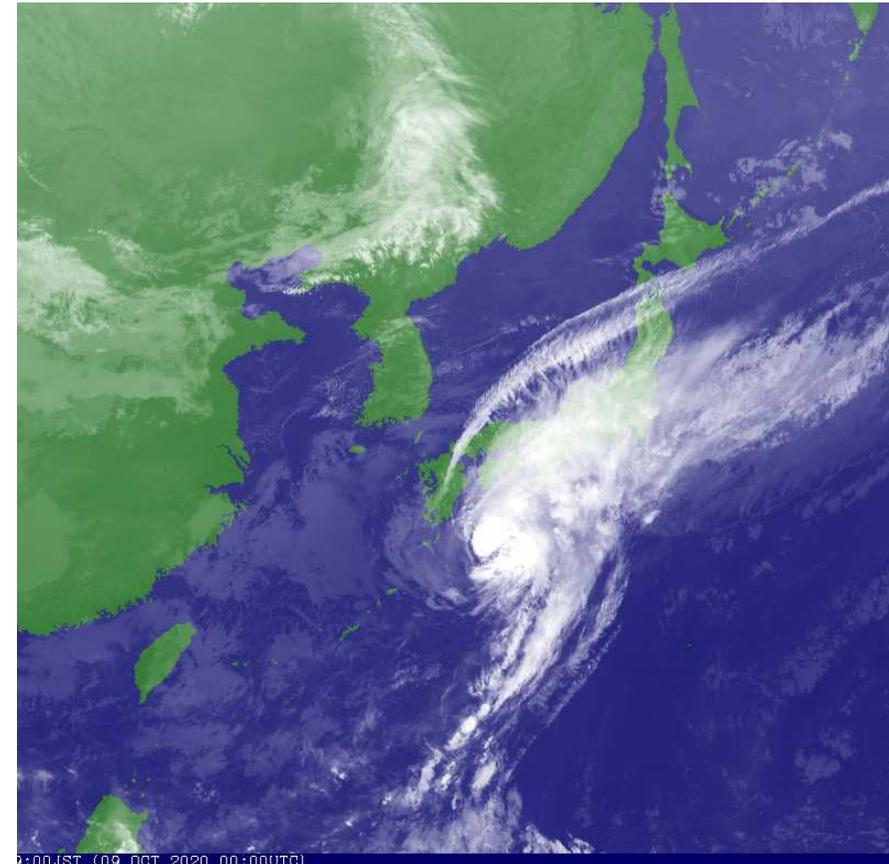
2020年10月9日
静岡地方気象台

10月9日9時現在の状況

10月9日12時現在の資料



地上天気図(10月9日9時)



気象衛星画像(赤外)(10月9日9時)

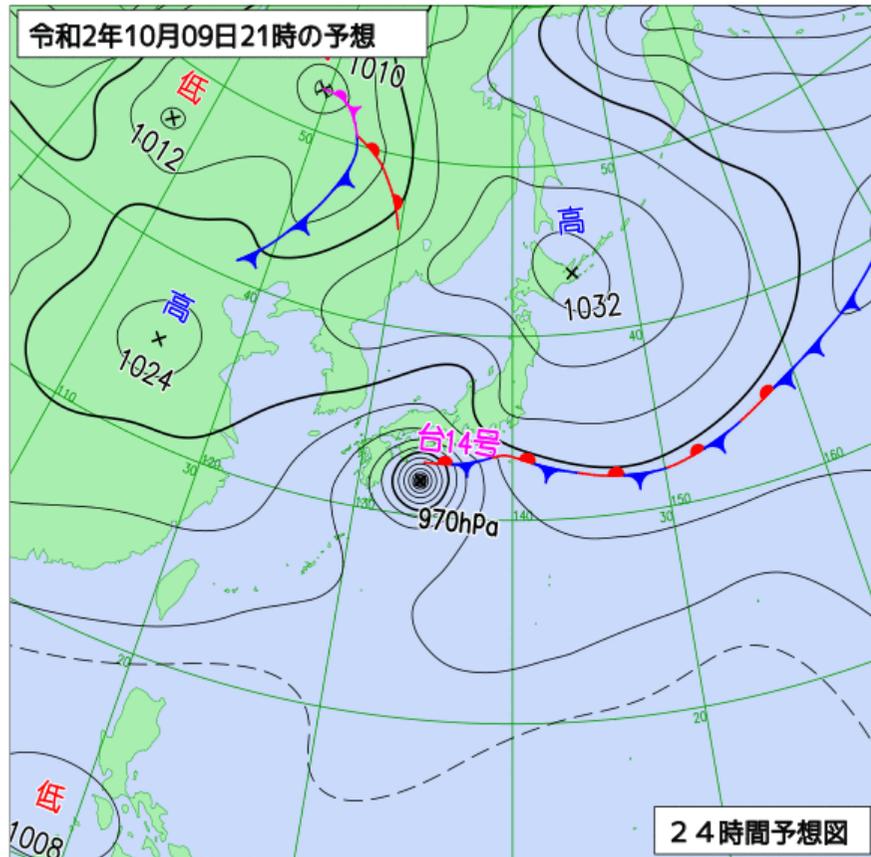
今後の予想を含めた最新の資料をご利用ください。

(天気図: <https://www.ima.go.jp/jp/g3/index.html>)

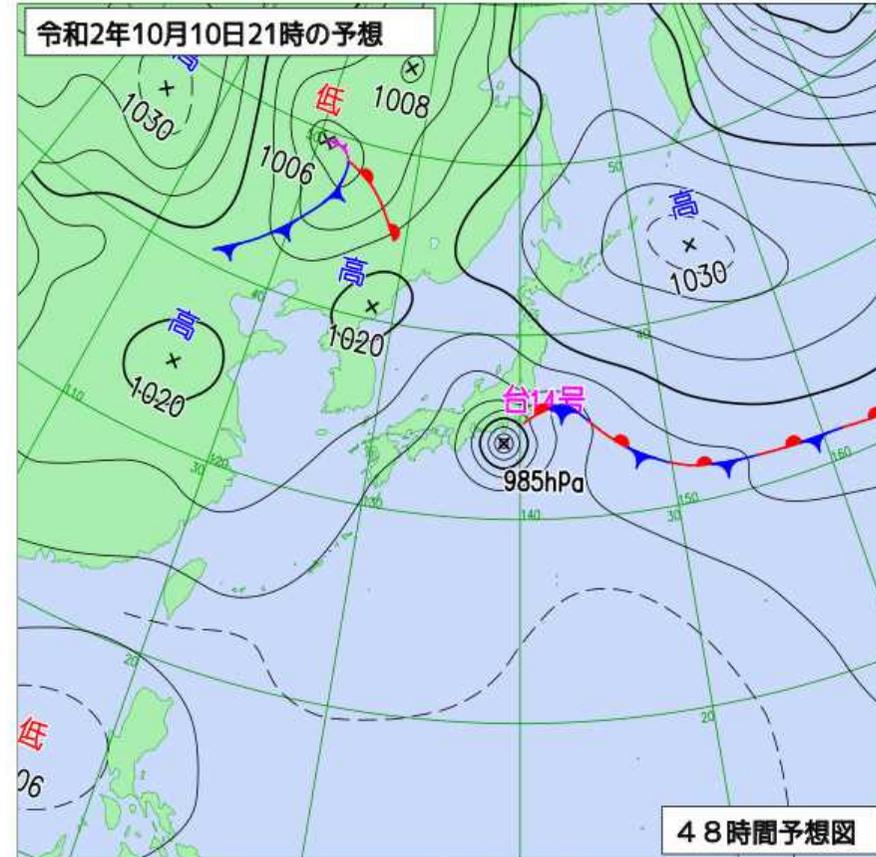
(レーダー: <https://www.ima.go.jp/jp/radnowc/>)

予想天気図

10月9日12時現在の資料



予想天気図(10月9日21時の予想)



予想天気図(10月10日21時の予想)

今後の予想を含めた最新の資料をご利用ください。
(天気図： <https://www.ima.go.jp/jp/g3/index.html>)

最新の台風情報（実況および進路・強度予報）

10月9日12時現在の資料



台風経路図(10月9日09時)

9日09時実況

＜9日09時の実況＞	
大きさ	-
強さ	強い
存在地域	足摺岬の南南東約280km
中心位置	北緯 30度20分(30.3度) 東経 133度55分(133.9度)
進行方向、速さ	北東 ゆっくり
中心気圧	970hPa
中心付近の最大風速	35m/s(70kt)
最大瞬間風速	50m/s(100kt)
25m/s以上の暴風域	北側 220km(120NM) 南側 165km(90NM)
15m/s以上の強風域	北東側 440km(240NM) 南西側 390km(210NM)

＜9日21時の予報＞	
強さ	強い
存在地域	室戸岬の南約200km
予報円の中心	北緯 31度30分(31.5度) 東経 134度25分(134.4度)
進行方向、速さ	北東 10km/h(6kt)
中心気圧	970hPa
中心付近の最大風速	35m/s(70kt)
最大瞬間風速	50m/s(100kt)
予報円の半径	65km(35NM)
暴風警戒域	北側 290km(155NM) 南側 230km(125NM)

＜10日09時の予報＞	
強さ	強い
存在地域	潮岬の南南東約120km
予報円の中心	北緯 32度30分(32.5度) 東経 136度25分(136.4度)
進行方向、速さ	東北東 20km/h(10kt)
中心気圧	975hPa
中心付近の最大風速	35m/s(65kt)
最大瞬間風速	50m/s(95kt)
予報円の半径	95km(50NM)
暴風警戒域	全域 260km(140NM)

＜11日09時の予報＞	
強さ	-
存在地域	八丈島の東約180km
予報円の中心	北緯 33度30分(33.5度) 東経 141度40分(141.7度)
進行方向、速さ	東 20km/h(12kt)
中心気圧	985hPa
中心付近の最大風速	30m/s(55kt)
最大瞬間風速	40m/s(80kt)
予報円の半径	190km(105NM)
暴風警戒域	全域 290km(155NM)

＜12日09時の予報＞	
強さ	-
存在地域	日本の東
予報円の中心	北緯 33度35分(33.6度) 東経 146度55分(146.9度)
進行方向、速さ	東 20km/h(11kt)
中心気圧	994hPa
中心付近の最大風速	20m/s(40kt)
最大瞬間風速	30m/s(60kt)
予報円の半径	330km(180NM)

今後の予想を含めた最新の資料をご利用ください。
 (台風情報: <https://www.jma.go.jp/jp/typh/>)

静岡県における台風第14号のポイント

10月9日12時現在の資料

- ・台風第14号の進路は、次第に南を通るコースとなっており、10日には速度を速めながら日本の南海上を東に進む見込みです。
- ・台風は、静岡県に10日昼過ぎから夜のはじめ頃最も接近する見込みです。
- ・台風の接近前から前線北側の雨が降り続くため、東斜面を中心に総降水量が多くなる見込みです。東部や伊豆では、10日昼前から雷を伴い非常に激しい雨が降り、大雨となる所があるでしょう。
- ・台風の接近により、海上では9日から風が非常に強く、最も接近する10日昼過ぎからは暴風に警戒が必要です。陸上で18メートル、海上で25メートルの見込みです。
- ・海上は、9日夜のはじめ頃から大しけとなるため、高波に警戒してください。波の高さは、8メートルの見込みです。
- ・台風の北東から東側では、発達した積乱雲が海上から北上し、竜巻の発生する可能性があります。落雷や竜巻などの激しい突風、降ひょうに注意してください。
- ・台風の接近により、潮位の偏差が大きくなる見込みです。10日昼前の満潮時には高潮注意報の可能性もあります。

警報級・注意報級の現象が予想される期間

10月9日12時現在の資料

今日(9日)

明日(10日)

			9日					10日							
			9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時
			昼前	昼過ぎ	夕方	夜のはじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜のはじめ頃	夜遅く
台風最接近			最接近												
大雨(浸水) (ミリ)	静岡県	中部	10	10	20	20	20	20	20	30	30	30	20	10	5
		西部	10	10	20	20	20	20	20	30	30	30	20	5	5
		東部	10	10	20	20	20	25	25	30	50	40	30	25	5
		伊豆	10	10	20	20	20	25	25	40	50	50	40	30	5
大雨(土砂)	静岡県														
洪水	静岡県														
暴風 (メートル)	静岡県 海上	中部	21	21	22	22	22	22	22	22	23	25	25	25	25
		西部	21	21	22	22	22	22	22	22	23	25	25	25	25
		東部	16	16	16	16	16	16	18	18	18	20	20	20	20
		伊豆	21	21	22	22	22	22	22	22	23	25	25	25	25
	静岡県 陸上	陸上	15	15	15	16	16	16	16	16	18	18	18	18	18
		海上	21	21	22	22	22	22	22	22	23	25	25	25	25
波浪 (メートル)	静岡県	中部	5	5	5	6	6	6	6	6	7	8	7	6	5
		西部	5	5	5	6	6	6	6	6	7	8	7	6	5
		東部	2	2	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	3	4	4	4	3
		伊豆	4	4	5	5	5	5	5	5	5	6	7	7	6
		相模湾	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	3
駿河湾	2	2	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	3	4	4	3		
雷	静岡県														

■ 警報級 ■ 注意報級

↙: 北の風 ↖: 北東の風 ←: 東の風 ↗: 南東の風 ↑: 南の風 ↘: 南西の風 →: 西の風 ↙: 北西の風

9日12時から10日12時までに
予想される24時間降水量の
多い所:
中部 150ミリ
西部 150ミリ
東部 200ミリ
伊豆 250ミリ

10日12時から11日12時までに
予想される24時間降水量の
多い所:
中部 およそ50ミリ
西部 およそ50ミリ
東部 50~100ミリ
伊豆 50~100ミリ

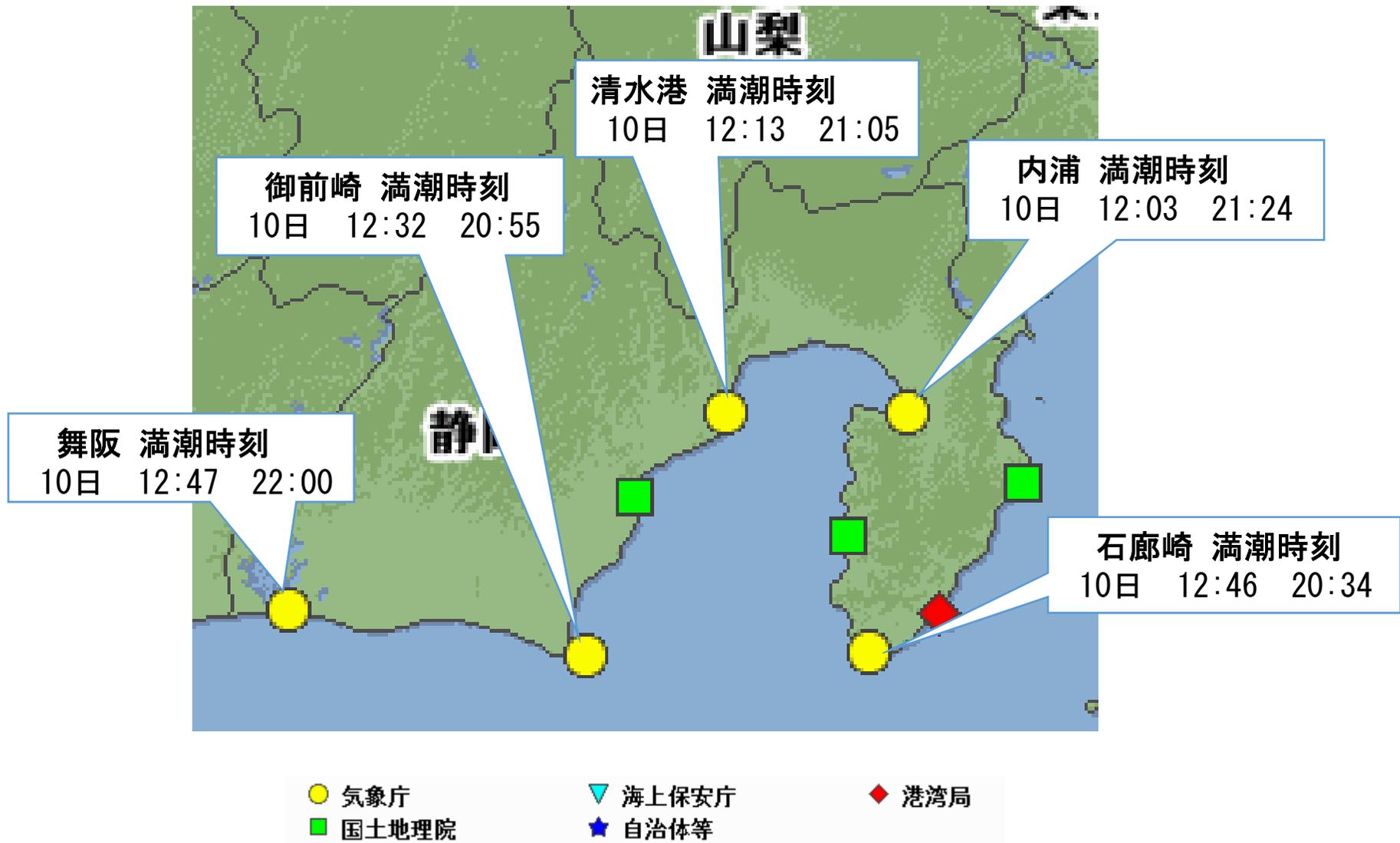
- ◎ **警報級**の現象が予想される期間:
- ◎ **注意報級**の現象が予想される期間:

※注意報、警報は、対象となる期間よりも前に数時間のリードタイムをとって発表します。

警報級・注意報級の期間は、実況によって変わります。気象台が発表する最新の気象情報を利用してください。

満潮時刻

10月9日12時現在の資料



防災事項

10月9日12時現在の資料

【防災事項】

＜大雨＞台風の接近により、10日は朝から激しい雨が降り、昼前には非常に激しい雨となる所があるでしょう。東斜面を中心に総降水量が多くなる見込みです。土砂災害、低い土地の浸水に警戒し、河川の増水に注意・警戒してください。

＜高波＞9日夜のはじめ頃から海上はうねりを伴い大しけとなる見込みです。高波に警戒してください。

＜暴風＞9日は西部・中部・伊豆の海上で非常に強い風が吹き、台風の接近する10日は昼過ぎから、暴風となる見込みで、東部でも非常に強い風が吹くでしょう。暴風に警戒してください。

＜雷＞10日は、大気の状態が非常に不安定となるため、落雷や竜巻などの激しい突風、降ひょうに注意してください。発達した積乱雲の近づく兆しがある場合には、建物内に移動するなど安全確保に努めてください。

【補足事項】最新の台風情報に留意するとともに、今後の台風情報、警報・注意報、竜巻注意情報、気象情報に留意してください。土砂災害、浸水害、洪水の危険度に関しては、10分毎に更新されるこれらの危険度分布を確認してください。

【早期注意情報】 9日11時発表

種別	10/09 11:00発表						10/09 11:00発表			
	09日		10日		11日	12日	13日	14日		
	夕方まで 12-18	夜～明け方 18-24	0-6	朝～夜遅く 6-12					12-24	
大雨 【警戒レベル 1】	警戒級の可能性	-	[高]	[高]	[中]	-	-	-		
	1時間最大雨量 (ミリ)	20	20	25	50	50	-	-		
	3時間最大雨量 (ミリ)	30	30	35	70	70	-	-		
	24時間最大雨量 (ミリ)				300から500					
大雪	警戒級の可能性	-	-	-	-	-	-	-		
	6時間最大降雪量 (センチ)	0	0	0	0	0	-	-		
	24時間最大降雪量 (センチ)				0					
暴風 (暴風警)	警戒級の可能性	[中]	[中]	[高]	-	-	-	-		
	陸上 最大風速 (メートル)	15	16	16	18	18	-	-		
	海上 最大風速 (メートル)	22	22	22	23	25	-	-		
波浪	警戒級の可能性	[中]	[高]	[高]	-	-	-	-		
	波高 (メートル)	5	6	6	7	8	-	-		

[高]: 警報発表中、又は、警報を発表するような現象発生の可能性が非常に高い状況。
[中]: [高]ほど可能性が高くないが、警報を発表するような現象発生の可能性がある状況。

暴風による災害への備え

- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及びます。
- 特に土砂災害や洪水、高潮のおそれがある区域では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。
- 風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

〇〇市		今後の推移 (■警報発 〇注意報)										備考・関連する現象
発表中の警報・注意報の種類		〇〇日										
		2-8	8-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6		
暴風	陸上	3	10	15	20	25	30	15	10	10	以後も注意報	
	海上	10	10	10	20	20	15	10	10			

▲ 暴風警報

▲ 陸上では昼過ぎから風速20メートル

〈風が強まる前の家の対策〉



※ 内閣府政府広報オンラインより。

平均風速 (m/s) おおよその時速	人への影響 走行中の車	屋外・樹木の様子	建造物	おおよその瞬間風速 (m/s)
20~25 ~約90km/h	何かにつかまっていられないと立ってられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレブ小屋が移動、転倒する。	30
25~30 ~約110km/h			養生の不十分な仮設足場が崩落する。	40
30~35 ~約125km/h				
35~40 ~約140km/h	走行中のトラックが横転する。	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。	外装材が広範囲にわたって飛散する。	50
40~ 約140km/h~			住家が倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。	60

※ 平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。

※ 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」を参考に作成しています。

※ 詳細は気象庁ホームページを御確認ください。 (https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/amekaze/amekaze_index.html)

高波・高潮による災害への備え

- 台風の接近に伴い、沿岸では命に危険を及ぼすような高波や高潮のおそれがあります。特に、高潮で潮位が高くなっている時は、普段は波が来ないようなところまで波が押し寄せることがあります。むやみに海岸には近付かないでください。
- 高波や高潮に警戒が必要なタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。
- 暴風が実際に吹き始めてからでは、屋外での行動は命に危険が及ぶため、特に高潮時に浸水のおそれがある区域では、風雨が強まる前のタイミングで対応をとることが重要です。

波浪・高潮注意報等で今後の推移について確認

〇〇市		今後の推移(■警報級 ■注意報級)										備考・関連する現象
発表中の警報・注意報等の種別		4日					5日					
		3-6	6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6		
大雨	1時間最大雨量(ミリ)	0										
	(浸水害) (土砂災害)											
暴風	風向風速(矢印・メートル)											
	陸上 海上	12	14	30	35	35	18	15	15	15		
波浪	波高(メートル)	1.5	2	3	4	4	2	2.5	1.5	1.5		
高潮	潮位(メートル)	0.4	0.4	0.8	2.8	2.8	2.2	1.5				
雷												

※潮位が上昇する前に強い風が吹く予想

※高潮や高潮と重なり合った高波による浸水に警戒

予想される波の高さ

予想潮位(高潮の高さ)

ピークは4日16時頃

高潮時に浸水のおそれがある区域



高波や高潮による災害の事例

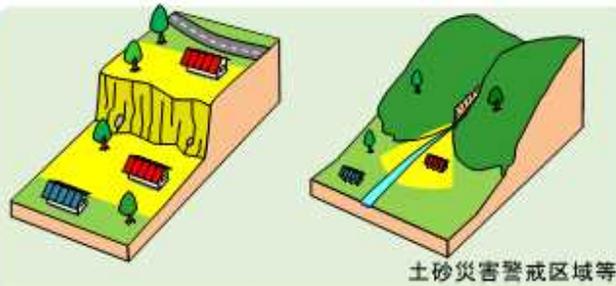


大雨による災害への備え

- ハザードマップ等により、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の命に危険が及ぶおそれがある場所をあらかじめ確認しましょう。
- 土砂災害・浸水害・洪水災害の危険度がどこで高まる予測となっているかを「危険度分布」の地図で確認することができます。
- 大雨により命に危険が及ぶおそれがある場所では、風雨が強まる前の早めのタイミングで対応をとることが重要です。風雨が強まるタイミングは、市町村毎に発表される警報・注意報で確認することができます。

命に危険が及ぶおそれがある場所

土砂災害



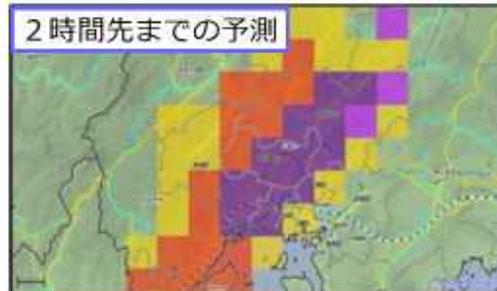
浸水害



洪水災害



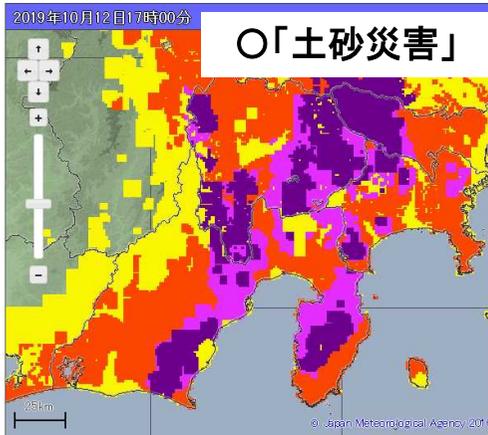
危険度分布



災害の例



大雨・洪水警報の危険度分布 (危険度が高まっている場所を見る)

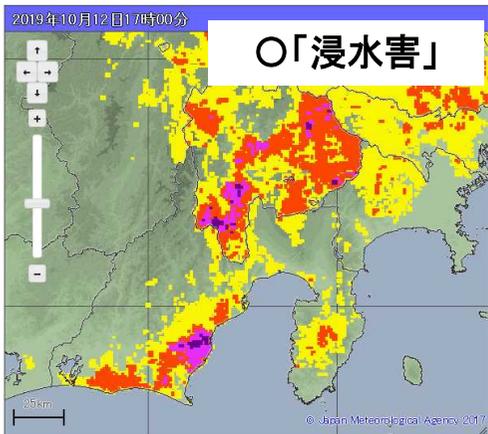


土砂災害警戒情報や大雨警報(土砂災害)等が発表市町内において、どこで危険度が高まっているかを確認する。

大雨警報(土砂災害)の危険度分布



<https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>

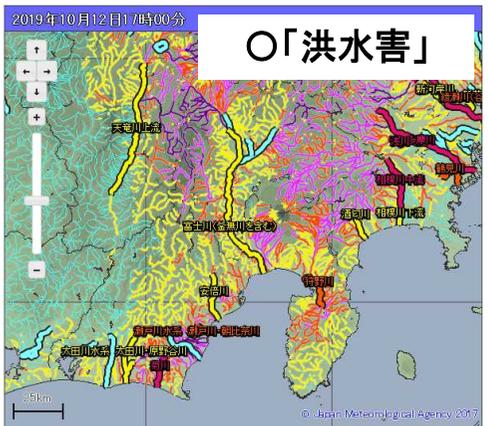


大雨警報(浸水害)等が発表されたときに、発表市町内において、どこで危険度が高まっているかを確認する。

大雨警報(浸水害)の危険度分布



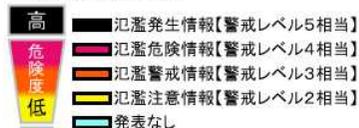
<https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html>



洪水警報等が発表されたときに、発表市町内において、どこで危険度が高まっているかを確認する。

指定河川洪水予報

〔国や都道府県が管理する河川のうち、流域面積が大きく、洪水により大きな損害を生ずる河川について、洪水のおそれがあると認められるときに発表。〕



洪水警報の危険度分布



<https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html>



今後の予想を含めた最新の情報（気象庁HP）

- 気象警報・注意報（大雨、洪水、暴風（雪）、波浪、高潮、大雪などによる災害への警戒・注意を呼びかける）
https://www.jma.go.jp/jp/warn/327_table.html

- 危険度分布（どこで土砂災害、浸水害、洪水の危険度が高まると予測されているかを地図上で表示）

土砂災害
浸水害
洪水

<https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>
<https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html>
<https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html>



気象庁HPのバナーをご利用ください。

- 各地の気象情報（気象概況や大雨の見通し）
<https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/>

- 指定河川洪水予報（国や都道府県の管理する主な河川の氾濫の危険度を予測）
<https://www.jma.go.jp/jp/flood/>



- 土砂災害警戒情報（命に危険が及ぶ土砂災害の発生が切迫したときに厳重な警戒を呼びかける）
https://www.jma.go.jp/jp/dosha/327_index.html

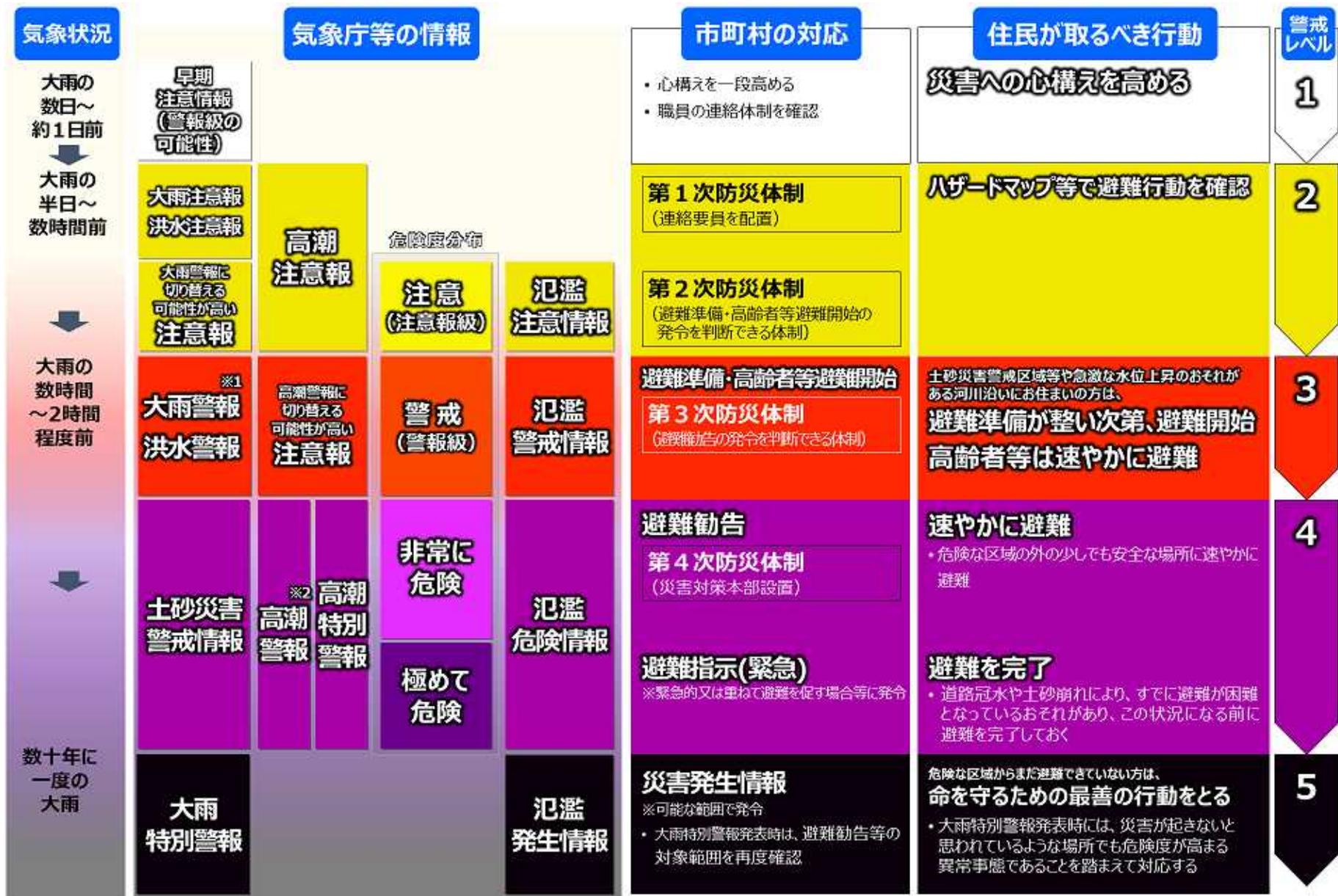
- 最新の気象データ（雨雲の動き、レーダー・ナウキャスト（降水・雷・竜巻）、今後の雨、雨や風の観測データ、衛星画像）
<https://www.jma.go.jp/jp/highresorad/>
<https://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>
<https://www.jma.go.jp/jp/kaikotan/>
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/index24_rct.html
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/wind_rct/index_mxwsp.html
<https://www.jma.go.jp/jp/gms/>

- 14か国語による防災気象情報の提供
<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>

問い合わせ

静岡地方気象台 防災 054-286-3521

(参考) 段階的に発表される防災気象情報の活用例



※1 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、避難準備・高齢者等避難開始(警戒レベル3)に相当します。

※2 暴風警報が発表されている際の高潮警報に切り替える可能性が高い注意報は、避難勧告(警戒レベル4)に相当します。

「避難勧告等に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

(参考)「危険度分布」の通知サービスについて

- ▶ 土砂災害や洪水等からの自主的な避難の判断に役立ていただくために、危険度が高まったときにメールやスマホアプリでお知らせするプッシュ型の通知サービス※1を開始しました。
- ▶ この通知は市町村からの避難勧告等よりも先に届く場合があります。このため、通知を受信したときには、市町村からの避難勧告等を確認するとともに、避難勧告等が発令されていなくても、市町村内のどこで危険度が高まっているかを「危険度分布」の地図や河川の水位情報等で確認することで、自主的な避難の判断※2・3に活用いただけます。



※1住民の主体的な避難の判断を支援する取組の一環として、気象庁の協力のもとで、以下のリンク先の5つの事業者が実施するものです。
(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/ame_push.html)。

※2離れた場所に暮らしている家族に避難を呼びかけることにも活用いただくことができます。

※3避難にあたっては、あらかじめ指定された避難場所へ向かうことにこだわらず、川や崖から少しでも離れた、近くの頑丈な建物の上層階に避難するなど、自らの判断でその時点で最善の安全確保行動をとることが重要です。